

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 東洋インキSCホールディングス株式会社
 コード番号 4634 URL <http://schr.toyoinkgroup.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北川 克己

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役財務担当 (氏名) 青山 裕也

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日 配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

TEL 03-3272-5731
 平成25年12月2日

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	135,100	9.5	10,347	28.8	11,043	39.2	7,089	79.4
25年3月期第2四半期	123,418	0.3	8,031	9.1	7,933	10.2	3,951	11.8

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 20,483百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 1,339百万円 (△47.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	23.76	—
25年3月期第2四半期	13.24	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	321,834	179,825	54.3
25年3月期	299,571	161,322	52.4

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 174,675百万円 25年3月期 156,835百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
26年3月期	—	6.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	270,000	8.6	20,000	14.0	20,500	11.0	12,000	37.7	40.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	303,108,724 株	25年3月期	303,108,724 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	4,744,447 株	25年3月期	4,727,008 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	298,372,472 株	25年3月期2Q	298,388,669 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記に記載した予想数値は、本資料発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料の3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
 2. 決算補足説明資料は平成25年11月8日(金)に当社ホームページに掲載いたします。
 3. 当社は以下のとおり投資家向けの説明会を開催いたします。この説明会で使用する決算説明会資料につきましては、決算説明会終了後に当社ホームページにて掲載する予定です。
- ・平成25年11月11日(月) 機関投資家・証券アナリスト向け決算説明会

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経済状況は、我が国では企業収益を中心に緩やかに回復しつつあるものの、欧米の財政不安は引き続いており、中国やインドなどの新興国も景気が伸び悩みつつあり、世界的に先行き不透明な状況が続いています。

当企業グループの事業環境におきましても、需要は回復傾向にあるものの、円安に伴う原材料価格の上昇が続いているなか、高機能製品の拡販やコストダウンにより収益の向上を図ってまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,351億00百万円（前年同期比9.5%増）と増収になりました。営業利益は103億47百万円（前年同期比28.8%増）、経常利益は110億43百万円（前年同期比39.2%増）、四半期純利益は70億89百万円（前年同期比79.4%増）と、それぞれ増益になりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

① 印刷・情報関連事業

オフセットインキは、国内では、デジタル化に伴う構造的な不況に加え、景気回復の遅れによる需要の伸び悩みが続きましたが、高感度UVインキやタッチパネル用ハードコート剤などの高機能製品の拡販が進みました。

海外では、中国での需要の伸びが鈍ってきたものの、ボリュームゾーンへの供給能力の強化を図ってきた東南アジアやインドが伸びました。また、欧米での高感度UVインキの拡販も進みました。また本年4月には、ヨーロッパを中心に活動しているUVインキメーカーARETSグループの株式を取得しました。

グラフィックアート関連機器及び材料は、国内オフセット印刷市場の設備投資需要がやや回復し、印刷機械や新しく開発した紙面検査装置などの拡販が進みました。

これらの結果、当事業全体の売上高は399億59百万円（前年同期比9.0%増）、営業利益は23億62百万円（前年同期比89.3%増）と、増収増益になりました。

② パッケージ関連事業

グラビアインキは、国内では出版用の減少傾向が続きました。また、主力の包装用も前半、消費の低迷により伸び悩みましたものの、後半は飲料関連を中心に回復してきました。しかし原材料価格が大幅に高騰したため、販売価格の改定を進めているものの、営業利益では厳しい状況が続きました。

また、グラビア印刷用シリンダー製版事業は伸びましたものの、グラビア関連機器の販売は減少しました。

海外では、中国や東南アジアで包装用の環境対応インキの拡販が進みました。また、新設したインドのグラビアインキ工場の本格稼働も進みました。さらには、北米の建装材用インキも好調が続きました。

これらの結果、当事業全体の売上高は307億68百万円（前年同期比9.9%増）、営業利益は10億94百万円（前年同期比6.7%増）と、増収増益になりました。

③ ポリマー・塗加工関連事業

缶用塗料（フィニッシュ）は、国内では夏場の猛暑により、ビール系飲料缶向けは伸びましたものの、ペットボトルの浸透やコンビニコーヒーの普及などにより、全般的な需要の減少が続きました。一方、東南アジアや中国では、食品缶、飲料缶向けとも堅調に推移しました。樹脂は、前半は低調でしたものの、後半は住宅関連が伸びてきました。

接着剤は、国内での包装用の拡販が進みましたが、太陽電池用の需要回復が大幅に遅れたため、売上が伸び悩みました。また原材料価格の高騰により、販売価格の改定を進めているものの、営業利益でも厳しい状況が続きました。さらに粘着剤も、ラベル用の需要が低調に終わりました。塗工材料は、広告サイン用は前年同期並みでしたが、スマートフォン用電磁波シールドフィルムを始めとするエレクトロニクス関連が大幅に伸びました。

これらの結果、当事業全体の売上高は279億68百万円（前年同期比7.5%増）、営業利益は20億28百万円（前年同期比3.7%増）と、増収増益になりました。

④ 色材・機能材関連事業

汎用顔料は、国内では印刷インキ用を始めとして需要の低調が続きましたが、中国や東南アジアでの拡販は進みました。

プラスチック用着色剤は、国内では住宅関連や土木関連需要が活況なうえ、容器用も堅調に推移しました。また原材料価格の高騰に伴い、販売価格の改定も進めました。海外では、中国や東南アジアの事務機器関連、北米の自動車関連が堅調に推移しました。

高機能顔料や液晶ディスプレイカラーフィルター用材料は、テレビ需要が中国向けを中心に回復したうえ、タブレット端末やスマートフォンの伸長が続きましたため、国内や台湾での販売が回復、韓国や中国での好調も続きました。

これらの結果、当事業全体の売上高は370億90百万円（前年同期比12.0%増）、営業利益は44億21百万円（前年同期比34.2%増）と、増収増益になりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産の四半期末残高は3,218億34百万円で、期首残高より222億63百万円増加しました。負債の四半期末残高は1,420億8百万円で、期首残高より37億59百万円増加しました。純資産の四半期末残高は1,798億25百万円で、期首残高より185億3百万円増加しました。

当第2四半期連結会計期間末日の為替レートが前連結会計年度末日の為替レートに比べ、円安に振れましたため、海外のグループ会社の資産、負債及び為替換算調整勘定がそれぞれ増加しました。また、買収したARETSグループが連結子会社となりましたため、無形固定資産を含め、各資産及び負債が増加しました。さらに、日本国内グループ会社では、国内株式市場の株価回復を反映し、投資有価証券とその他有価証券評価差額金が増加しました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間の現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）の期末残高は期首残高より44億44百万円減少し、308億88百万円となりました。

営業活動により得られた資金は83億39百万円となりました。税金等調整前四半期純利益の計上による資金の増加や、法人税等の支払額による資金減少などがありました。

投資活動により使用した資金は73億45百万円となりました。有形固定資産やARETSグループの株式を取得したことに伴う支出などによるものです。

財務活動により使用した資金は68億6百万円となりました。長期借入金の返済や配当金の支払いに伴う支出などがありました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の通期連結業績予想につきましては、平成25年5月14日に公表しました数値から変更しております。なお、詳細につきましては、本日（平成25年11月8日）公表の「第2四半期連結累計期間の業績予想との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	33,996	27,632
受取手形及び売掛金	82,733	87,540
有価証券	2,278	1,172
商品及び製品	23,683	25,187
仕掛品	1,158	1,407
原材料及び貯蔵品	12,676	13,394
繰延税金資産	2,646	2,481
その他	3,379	6,559
貸倒引当金	△590	△835
流動資産合計	161,963	164,540
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	82,735	86,358
減価償却累計額	△50,666	△52,708
建物及び構築物(純額)	32,069	33,650
機械装置及び運搬具	132,288	137,424
減価償却累計額	△112,782	△116,830
機械装置及び運搬具(純額)	19,506	20,594
工具、器具及び備品	20,857	21,632
減価償却累計額	△18,157	△18,823
工具、器具及び備品(純額)	2,699	2,808
土地	28,043	28,659
リース資産	259	317
減価償却累計額	△117	△149
リース資産(純額)	141	168
建設仮勘定	4,663	6,328
有形固定資産合計	87,124	92,208
無形固定資産		
のれん	459	4,249
その他	276	299
無形固定資産合計	736	4,549
投資その他の資産		
投資有価証券	35,816	46,533
繰延税金資産	1,053	942
その他	13,432	13,655
貸倒引当金	△554	△595
投資その他の資産合計	49,747	60,536
固定資産合計	137,608	157,293
資産合計	299,571	321,834

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年 3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年 9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	43,585	44,556
短期借入金	34,822	35,569
未払法人税等	4,371	3,183
その他	15,220	14,653
流動負債合計	98,000	97,962
固定負債		
長期借入金	35,383	35,403
繰延税金負債	1,481	5,044
退職給付引当金	1,432	1,511
環境対策引当金	306	303
資産除去債務	32	32
その他	1,611	1,749
固定負債合計	40,248	44,045
負債合計	138,249	142,008
純資産の部		
株主資本		
資本金	31,733	31,733
資本剰余金	32,920	32,920
利益剰余金	100,540	105,839
自己株式	△1,732	△1,741
株主資本合計	163,461	168,751
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1	6,183
為替換算調整勘定	△6,623	△259
その他の包括利益累計額合計	△6,625	5,923
少数株主持分	4,487	5,150
純資産合計	161,322	179,825
負債純資産合計	299,571	321,834

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	123,418	135,100
売上原価	95,100	103,307
売上総利益	28,318	31,792
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	2,910	3,085
給料及び手当	4,863	5,325
賞与	1,197	1,240
福利厚生費	1,253	1,329
減価償却費	484	520
研究開発費	1,591	1,556
その他	7,986	8,387
販売費及び一般管理費合計	20,286	21,445
営業利益	8,031	10,347
営業外収益		
受取利息	59	64
受取配当金	318	328
為替差益	—	340
持分法による投資利益	55	3
その他	355	486
営業外収益合計	789	1,223
営業外費用		
支払利息	482	411
為替差損	201	—
その他	203	115
営業外費用合計	887	527
経常利益	7,933	11,043
特別利益		
固定資産売却益	10	7
その他	1	0
特別利益合計	11	7
特別損失		
固定資産除売却損	173	106
投資有価証券評価損	436	—
その他	59	0
特別損失合計	668	106
税金等調整前四半期純利益	7,276	10,943
法人税、住民税及び事業税	2,891	3,258
法人税等調整額	280	399
法人税等合計	3,171	3,657
少数株主損益調整前四半期純利益	4,104	7,286
少数株主利益	153	197
四半期純利益	3,951	7,089

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,104	7,286
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,199	6,189
為替換算調整勘定	413	6,680
持分法適用会社に対する持分相当額	20	326
その他の包括利益合計	△2,765	13,197
四半期包括利益	1,339	20,483
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,114	19,639
少数株主に係る四半期包括利益	224	844

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	7,276	10,943
減価償却費	4,164	4,510
受取利息及び受取配当金	△378	△393
支払利息	482	411
持分法による投資損益(△は益)	△55	△3
有形固定資産売却損益(△は益)	△5	8
有形固定資産除却損	122	30
投資有価証券評価損益(△は益)	436	—
売上債権の増減額(△は増加)	37	164
たな卸資産の増減額(△は増加)	973	751
仕入債務の増減額(△は減少)	△448	△2,236
その他	△195	△2,031
小計	12,409	12,156
利息及び配当金の受取額	381	449
利息の支払額	△489	△387
法人税等の支払額	△4,524	△3,879
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,776	8,339
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△105	△271
定期預金の払戻による収入	312	247
有形固定資産の取得による支出	△5,567	△5,847
有形固定資産の売却による収入	26	88
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△2,806	△1,413
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	494	835
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△1,207
差入保証金の差入による支出	△242	△54
差入保証金の回収による収入	94	406
その他	△271	△127
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,066	△7,345
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	391	△787
長期借入れによる収入	12,000	—
長期借入金の返済による支出	△10,000	△4,183
配当金の支払額	△1,788	△1,789
少数株主への配当金の支払額	△45	△8
その他	△24	△37
財務活動によるキャッシュ・フロー	532	△6,806
現金及び現金同等物に係る換算差額	70	1,367
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	313	△4,444
現金及び現金同等物の期首残高	32,644	35,333
現金及び現金同等物の四半期末残高	32,958	30,888

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	印刷・情報 関連事業	パッケージ 関連事業	ポリマー・ 塗加工 関連事業	色材・ 機能材 関連事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	36,529	27,671	25,305	31,798	121,306	2,112	123,418	—	123,418
セグメント間の内部 売上高又は振替高	128	333	703	1,325	2,490	749	3,240	△3,240	—
計	36,658	28,005	26,008	33,124	123,796	2,862	126,659	△3,240	123,418
セグメント利益	1,247	1,025	1,955	3,294	7,523	458	7,981	49	8,031

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、役務提供等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額49百万円は、セグメント間取引消去等であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	印刷・情報 関連事業	パッケージ 関連事業	ポリマー・ 塗加工 関連事業	色材・ 機能材 関連事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	39,734	30,447	27,137	35,675	132,994	2,105	135,100	—	135,100
セグメント間の内部 売上高又は振替高	225	321	830	1,414	2,792	766	3,559	△3,559	—
計	39,959	30,768	27,968	37,090	135,787	2,872	138,660	△3,559	135,100
セグメント利益	2,362	1,094	2,028	4,421	9,906	417	10,323	23	10,347

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、役務提供等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額23百万円は、セグメント間取引消去等であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。